

東日本大震災復興支援

第48回全国ミニバスケットボール大会に参加して

平成29年3月28日～30日

国立代々木体育館は独特の雰囲気があります。広さもですが、その場の空気が違うように感じます。

この中で試合ができることは、選手にとって何のものにも代えがたい大きな財産になったのではないのでしょうか。

大会1日目の28日に対戦した愛媛県代表の久米ミニバス、29日に対戦した長野県代表の芹田ミニバス。どちらもよく鍛えられた素晴らしいチームでした。

山口県代表として精一杯戦いましたが、結果はどちらも敗戦し予選敗退となりました。しかし、負けはしたものの、選手たちは持っている全ての力を出し、威風堂々と県代表に恥じない戦いをしてくれたと思っています。

初めに戦った久米ミニバス「#4」のミドルシュート成功率の高さには驚きました。これぞ全国大会！という選手で、指導者としての考え方も覆してくれた選手です。身長の違いはとうとうすることもできませんが、このような選手を防ぐ手立てを準備できていなかった自分の未熟さへの反省と、選手に申し訳なかったという気持ち。このことだけが心に残った全国大会という自分自身の想いです。

これから指導者として何ができるのか、今回の経験を生かしていきたいと思います。

最後に全国大会出場に際して、多くの方々の激励や、ご支援に対して心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

MJクラブ 代表指導者 高山 直樹